



わたうち

令和7年1月27日
No.17
太田市立綿打中学校

〔令和6年度 学校スローガン〕
全員が主役！ 誰一人取り残さず 感動と笑顔が輝く 活力あふれる綿打中学校



そのとき自分ならどうする？ 防災教室で考えました！



1月7日(火)専門委員会の時間に、民生委員の皆様を講師としてお招きし、JRC委員と安全委員の生徒を対象に防災教室を実施しました。

最初に、防災士の方からのお話を聞き、防災グッズ・簡易トイレ・テントなどを実際に見せていただきました。次に、民生委員さんに進行をしていただき、各班ごとに自然災害が起こったときの行動について話し合いました。

「大きな地震のため、避難所に避難しなければならない。しかし、家族同然の飼い犬がいる。一緒に連れて行く？連れて行かない？」「洪水の危険があるとして避難勧告が出た。近所に一人暮らしのお年寄りがいる。自分だけで避難する？お年寄りも連れて避難する？」など、正解がない問いかけに対して、生徒一人一人が自分の考えを「YES」「NO」のカードで示し、その理由を話し合うことで、自然災害が起きたときの行動について考えを深めることができました。

実際に災害が発生した場合は、自治体等からの災害救助だけに頼らず、地域住民で対応することも大切であると言われます。今回、地域の民生委員の皆さんと一緒に、災害に関する話合いの機会をもてたことは、大変有意義であったと感じています。

民生委員の皆さん、たいへんありがとうございました。



手作りの簡易トイレを見せていただきました。

Yes/No、意見が割れると、その理由に耳を傾けていました。



民生委員さんの説明をよく聞いて、Yes/Noの判定をしました！



振り返りでは、感じたことや学んだことをしっかり発表しました。民生委員さんにはめいめいいただきました！

参加した生徒の皆さんは、防災教室で学んだことを周りの友だちにも伝えてください。「そのときどうする？」を普段から考えておくことが大切です。

防災グッズ、備えていいか??
避難用食品の賞味期限は切れていませんか??





第2回 生活向上キャンペーン



綿打中学校では、「Do our best ~自分の限界を越えろ! 生徒が輝く綿打中へ~」の
スローガンのもと、各委員会が生徒自らの手で学校生活を見直し、その改善を図る取
組みを行っています。

後期のキャンペーンは、1月14日から17日までの間、下記の内容で行われました。
それぞれの委員会で工夫を凝らした取り組みを実施することができました。

委員会名	活動内容	目的
生徒会本部	「わたともトーク」 朝読書の時間に、トークテーマに沿った内容をペア で2分間話し続ける。	ペアトークを通して、友だちの良いところや新たな 一面を発見し、絆を深めるため。
学級委員会	自主勉強の内容がよい人のノートを貼り出す。(職 員室、玄関前) 	・受験に備えて、自主的に勉強する機会を増やす ため。 ・お手本の自主勉強ノートを見て、自分が自主勉 強をするときの参考にできるようにするため。
安全委員会	安全な自転車通学の呼びかけとアンケートを行う。	自転車通学を安全に行うため。
保健委員会	フォーサイトを活用してメディアの使用状況を記録 し、メディアコントロールを呼びかける。 →担任がフォーサイト賞を選出する。(クラス1~3 名)	メディアの使用時間を短くするため。 
環境委員会	教室環境チェックを行う。(教室のごみや整理でき ていない箇所等) →給食の時間に放送で発表する。	教室に落ちているゴミをしっかりと掃除し、自主的 に整理整頓ができるようにするため。
給食委員会	給食の準備の時間を計測する。給食準備が早く なるように呼びかける。 →チャイムが鳴ってから「いただきます」までの時 間を計測し、4日間の合計分数が最も短いクラスを 放送で表彰する。	準備の時間が早くなることで、食べる時間が確保 され、残飯を減らすため。 
図書委員会	ポップを作り、学年の廊下に掲示する。	図書館利用者を増やすため。
JRC委員会	赤い羽根募金、アルミ缶回収、書き損じはがきの回 収を行う。 →アルミ缶回収は上位3クラスを放送で発表。	助け合いの心を育てるため。 
放送委員会	綿打ラジオ(クラスごとの放送)を行う。 1/14→2A、1/15→2B、1/16→3A、1/17→3B 1/19→1A、1/20→1B、1/21→1C	みんなを楽しませ、良い雰囲気を作るため。 

「生活向上キャンペーン」があると、普段意識しないことにも目を向けることができます。
「キャンペーン」ごとに、綿中の学校生活がよりよくなることを願っています!!